

〈主催〉京都弁護士会

〈共催〉日本弁護士連合会（予定）

オンライン配信イベント

市民集会「土地利用者規制法の今 ～その施行で何が起こるのか？」

今年9月に全面施行される土地利用者規制法。これにより、自治体も巻き込んだ、市民に対する広汎な監視・統制が始まります。土地利用者規制法の規制が最も厳しく及ぶと思われる「基地の島」沖縄。沖縄弁護士会所属の仲松正人弁護士をお招きし、監視対象となる市民の視点、監視を補助する自治体職員の視点のご報告を頂きます。そのご報告は、京丹後市に米軍基地のあるこの京都にも関わるお話です。質疑応答時間も設けて深めたいと思います。集会テーマとリンクする音楽動画も放映し、文化的色彩も添えたいと思います。

2022年

日時

6月18日（土）午後2時～3時30分

内容

講演 なかまつ まさと
仲松 正人 弁護士（沖縄弁護士会）



〈プロフィール〉

沖縄県出身。1989年弁護士登録（名古屋弁護士会）、1992年岐阜県弁護士会に移籍、2014年同会会長、2016年2月沖縄弁護士会に移籍。労働事件（労働者側）に詳しい他、大垣警察市民監視事件弁護団等。ドローンの規制強化が辺野古の市民監視に与えた影響等にも詳しい。

参加方法

Zoom ウェビナーでのオンライン開催です。当日、お時間になりましたら、下の接続用リンクまたはQRコードからご参加ください。
全国から参加可能（無料）、途中入退室自由です。

<https://us06web.zoom.us/j/87508960099>



京都弁護士会
KYOTO BAR ASSOCIATION

電話 075-231-2337
HP <https://www.kyotoben.or.jp/>